

## 地域創生総合戦略（概要）について

## ●総合計画

⇒中期的・長期的に、全体のバランスを考慮しながら取り組むもの

## ●総合戦略

⇒短期的・中期的に、特定の目的を達成するために、重点的に取り組むもの

場面	総合計画の例	総合戦略の例
会社	・経営方針 ・経営理念	・中期経営戦略 ・プロジェクト事業 ・中期経営計画 ・キャンペーン活動
学校	・学校経営方針 ・教育方針 ・教育目標 ・学年（学級）目標	・重点目標 ・学期ごとの重点的な取り組み
家庭	【衣】 ・普段着、平服（日常的に着る服）	・着物、浴衣、礼服など （ハレの日に着る服）
	【食】 ・家庭料理など普段の食事 （栄養バランスを考慮した手頃な価格のもの）	・ケーキやおせち料理など （お祝いの日食べるもの）
	【住】～住まい～ ・月々のローンや家賃等の支払い	・頭金やボーナス払い
	【住】～自治会活動 ・環境美化活動、見守り活動、回覧など （年間を通じて行う活動）	・お祭り、地藏盆、運動会など （季節行事など）
	【住】～旅行～ ・旅行計画 （観光先や宿泊先、移動方法など 旅行全体を決めるもの）	・旅行における一番の目的の設定 （食事、見学、体験など「特にこれは達成する！」というもの）
	【住】～塾・習い事～ ・定期的に教室等に通って学ぶもの （学習、スキルアップ、趣味活動などが目的）	・期末試験、昇級試験、発表会、記録会など（年に数回だけ特に力を入れる活動）

## ◎ 国における地域創生総合戦略の基本方針の新旧対照

現行の地域創生戦略（当初）	次期地域創生戦略
①地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の技の国際化（ローカルイノベーション）</li> <li>・地域の魅力のブランド化（ローカルブランディング）</li> <li>・地域のしごとの高度化（ローカルサービスの生産性向上）</li> <li>・人材の地方還流</li> </ul>	①地域のしごとをつくり安心して働けるようにする、これを支える人材を育て活かす <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域人材支援戦略パッケージ」等による人材の地域展開</li> <li>・新たなビジネスモデルの構築等による地域経済の発展</li> <li>・「海外から稼ぐ」地方創生</li> <li>・地方創生を担う組織との共同</li> <li>・高等学校・大学等における人材育成</li> </ul>
②地方への新しいひとの流れをつくる <ul style="list-style-type: none"> <li>・政府関係機関の移転</li> <li>・起業の地方拠点強化</li> <li>・「生涯活躍のまち」構想</li> </ul>	②地方への新しいひとの流れをつくる <ul style="list-style-type: none"> <li>・起業の本社機能移転の強化</li> <li>・企業版ふるさと納税の活用促進による民間資金の地方還流</li> <li>・政府関係機関の地方移転</li> <li>・「関係人口」の創出・拡大</li> <li>・地方公共団体への民間人材派遣</li> <li>・地方の暮らしの情報発信の強化</li> </ul>
③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域アプローチ」による少子化対策・働き方改革</li> </ul>	③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々人の希望をかなえる少子化</li> <li>・女性、高齢者、障害者、外国人等が共生するまちづくり</li> </ul>
④時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域連携」の推進</li> <li>・コンパクトシティの形成</li> <li>・「小さな拠点」の形成</li> </ul>	④時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流を支え、生み出す地域づくり</li> <li>・マネジメントによる高付加価値化</li> <li>・Society5.0の実現に向けた技術の活用</li> <li>・スポーツ・健康まちづくりの推進</li> </ul>